

南部っ子



谷地南部小 学校便り
R4. 10. 25
NO 6
校長 小山田 聡

今年度のキーワード「一歩踏み出す力」「チーム力」「考え抜く力」

紅葉が深まり、季節は秋から冬へと動き始めてきました。新型コロナウイルス感染は、全国的にみても新規感染者は減少傾向にありますが、本校でも感染防止対策を引き続き徹底して、安心・安全な学校教育と、その中で培う学びの保障を確実に進めていきたいと考えます。修学旅行につきましては、今年度も県内の旅行となりましたが、河北町と庄内の歴史や文化の結びつきを学び、サーフィンや座禅といった体験活動も行い、充実した旅行となりました。

保護者・地域の皆様におかれましては、本校教育へのご理解と温かいご支援に心より感謝申し上げます。

「チーム力（協働・対話）」



庄内・最上の旅～「6年生 修学旅行」

南部小の敷地に隣り合わせてある舟繋ぎの松について、6年生は総合で学習しました。かつて紅花や米の流通によって栄えた谷地。子どもたちはその歴史を紐解きに、最上川を舟で下り、庄内・酒田へと出かけました。事前学習では、「なぜ 米は谷地から舟に乗せたのに、紅花は荷車で大石田まで運んでから舟に乗せたのか」という問いがありました。実際に体験しながら、大石田までの最上川には難所があることや紅花の価値がとてつもなく高価だったことなど、旅を通じた学びから解決していました。座禅やサーフィンなど、貴重な体験も思い出になりました。



【最上川舟下り】

アクティビティ in 庄内！～体験学習～



【善寶寺：座禅体験】



【加茂水族館】



【山居倉庫】



【サーフィン教室】

芸術の秋・実りの秋・充実の秋

県美展鑑賞教室の翌日には劇団「ポプラ」さんによる演劇鑑賞教室がありました。南小祭に向けて、本物の演技を見ることができて、子どもたちにとってとてもいい経験でした。1年生は、自分たちで収穫したさつまいもをもって自然の家へ。たくさんの秋を見て、聞いて、心で感じてきました。





「一歩踏み出す力 (主体性)」

校内持久走記録会 10/5

一人一人がめあてを持って、一歩踏み出すその姿。応援に来てくださった保護者・地域の皆様とともに多くの感動を味わいました。この日に向けて、学級で目標を立てたり、1周のタイムを体に刻んで練習したり、当日までのプロセスにも主体的に取り組む姿がたくさん見られました。



「考え抜く力 (解決・創造)」

「個別最適・協働的な学び」



【5年生「国・社」】

5年生は、国語と社会科を自分で計画を立てて行う単元内自由進度学習。そのルーツは初代校長の大正時代に。昨年度から、各学年でも行い、学力向上とともに自己調整力も身につけています。

6年生は「やまなし」を読み深め、独特な表現の背景にある宮沢賢治の生き方に触れながら、自分の考えをまとめていました。ロイロノートで対話し、評価基準をもとに友達の考えを自分の考えと照らし合わせてよりよい考察へと仕上げていました。



【4年生：国語「クラスみんなで決めるには」】

4年生は、国語の話合いの学習でミニ先生が前に立ち、自分たちで学習を進めていました。自立した学びで大きく成長しています。



【6年生「国語：やまなし（イーハトーヴの夢）」】

県少年少女スポーツ交流大会

剣道団体 第2位 河北剣道スポ少
卓球男子団体 A 第1位 河北べに花卓球スポ少
卓球女子団体 B 第3位 河北べに花卓球スポ少

谷地八幡宮奉納柔道大会

1. 2年生の部 第2位 1年 後藤雄道さん

おめでとうございます！

6年 足立 隼さん
5年 布川 創大さん 早坂 翔真さん
5年 佐藤 紫乃さん

6年生の部 敢闘賞 6年 高橋 大輝さん